

いわて 議会だより

2015.6

36

Contents

2 正副議長、常任委員会構成

3 第1回定例会議決結果

4 一般質問

11 建設常任委員会報告

12 いわてふおとぎやらしい

6月議会の本会議開催予定日

岩出市議会ホームページ

<http://www.city.iwade.lg.jp/ja/iwadeshigikai.html>

※携帯電話・スマートフォンなどの
バーコードリーダーで読み取ると、
議会ホームページにアクセスでき
ます。



QRコード

正副議長・常任委員会の構成委員が替わりました

議長に井神慶久氏・副議長に田畑昭二氏を選出

議会運営委員会

総務文教常任委員会

厚生常任委員会

建設常任委員会

議会広報常任委員会



委員 市来 利恵 委員 上野 耕志 委員 田畑 昭二 委員 田中 宏幸 副委員長 三栖 慎太郎 委員長 吉本 勸曜



委員 市来 利恵 委員 山本 重信 委員 田中 宏幸 委員 梅田 哲也 副委員長 宮本 要代 委員長 福山 晴美



委員 増田 浩二 委員 田畑 昭二 委員 西野 豊 副委員長 吉本 勸曜 委員長 三栖 慎太郎



委員 尾和 弘一 委員 松下 元 委員 井神 慶久 副委員長 上野 耕志 委員長 玉田 隆紀



委員 福山 晴美 委員 吉本 勸曜 委員 三栖 慎太郎 委員 梅田 哲也 委員 宮本 要代 副委員長 市来 利恵 委員長 田畑 昭二

* 議会に常設されている委員会で、条例や予算などの議案や請願等の審査を行います。
* 岩出市議会では、委員の任期は、委員会条例により2年です。

平成27年第1回定例会議決結果

案 件 名	結果	賛否（○……賛成 ×……反対 –……賛否に加わっていない）															
		公明党 議員団		日本共産 党議員団		岩出クラブ			郁青青 クラブ		ネット岩出		尾 和 弘 一				
		宮 本 要 代	玉 田 隆 紀	田 畑 昭 二	市 来 利 恵	増 田 浩 二	西 野 豊	上 野 耕 志	福 山 晴 美	山 本 重 信	三 栖 慎 太 郎	松 下 元		井 神 慶 久	梅 田 哲 也	田 中 宏 幸	吉 本 勸 曜
岩出市公告式条例の一部改正について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
岩出市行政手続条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
岩出市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市臨時的任用職員の給与等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市教育委員会委員定数条例の一部改正について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
岩出市立保育所設置条例の一部改正について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
岩出市保育の実施に関する条例の廃止について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
岩出市子ども医療費の支給に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ねごろ歴史資料館設置及び管理条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
旧和歌山県議会議事堂管理条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度岩出市一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度岩出市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度岩出市下水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
那賀老人福祉施設組合規約の変更に関する協議について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
和歌山県と岩出市の旧和歌山県議会議事堂の管理に関する事務の受託について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度岩出市一般会計予算	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成27年度岩出市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成27年度岩出市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成27年度岩出市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成27年度岩出市下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度岩出市墓園事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度岩出市水道事業会計予算	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
岩出市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市議会委員会条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

（議長のため、賛否に加わることができない。）

一 般 質 問

* 質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
* 内容等については、質問者にお問い合わせください。

宮 本 要 代 議員 5 頁

- ◎スクールソーシャルワーカーの全学校配置を
- ◎防災について
- ◎読書活動について

増 田 浩 二 議員 6 頁

- ◎子ども議会について
- ◎上岩出児童館について
- ◎後期基本計画の位置づけと地方創生について

市 來 利 恵 議員 7 頁

- ◎和歌山市山口地区・滝畑への産廃問題について
- ◎児童福祉、保育料について「子どもの貧困問題」

尾 和 弘 一 議員 8 頁

- ◎空き家対策について
- ◎サイクリングについて
- ◎ギャンブルについて
- ◎岩出橋工事について
- ◎住吉川について
- ◎教育問題について

田 畑 昭 二 議員 9 頁

- ◎高齢者投票行為への対応について
- ◎交通安全対策について

玉 田 隆 紀 議員 10 頁

- ◎負担軽減策について
- ◎道路整備と安全対策





宮本 要代 議員
(公明党議員団)

SSWの全校配置を

スクールソーシャル
ワーカー(SSW)
の全校配置を

質問

近年の子どもたちを取り巻く環境等の変化とともに、今までの生徒指導体制では十分対応しにくい事案も増加。

これらに対応するため、家庭や学校、友人関係、地域社会などの、児童・生徒が置かれている環境に働きかけて支援を行うSSWの役割は、ますますその重要性を高めている。SSWの全校配置を。

答 弁 教育長

SSWは、一名、岩出第二中学校を拠点として、市内の小・中学校のケースにかかわっている。

子どもの問題行動や不登校等には、子どもの貧困や虐待等が背景にある場合もあり、SSWの役割が重要になる。

今後とも県教育委員会に増員を要望していく。



質問

2月5日、紀の川市で少年が殺害される痛ましい事件が起きた。

岩出市の児童・生徒に対する取り組みは。

答 弁 教育長

教育委員会、市総務課、学校、警察、青少年センターから成る「岩出市内児童・生徒を守る協議会」を開催。

この事件の報告と、岩出市においても、いつでもどこでも起こり得ると

いう危機意識を持って、この種の事件の未然防止等に向け、さらなる連携と各部署での取り組みの強化を図っていくことを協議した。

質問

早く解決して、良いほうにいったほしいという市民からの通報を、解決に向かう情報にするため、市はこの通報をどう扱つか。

答 弁 教育長

児童・生徒が関係する通報先は、学校や警察、児童相談所、民生委員等です。

どの機関も秘密については厳守される。

安心して通報していただくよう周知や環境づくりが大切と考える。

家具等の転倒防止対策

質問

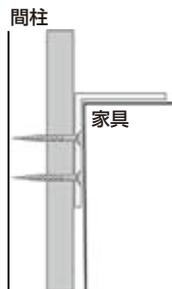
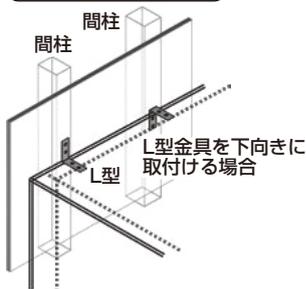
岩出市は、直下型地震による建物の倒壊や家具の転倒による被害への備えが大切です。

命を守り、けがをしないためにも、家具の転倒防止器具の固定率の向上を目指し、周知、啓発を。

答 弁 総務部長

家具の転倒防止器具の取り付けは、正しく取り付ける必要があり、地域防災訓練時に行うなど、前向きに検討していく。

L型金具の取付け





増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)

子どもたちの声も切実

質問

①児童の権利に関する条約批准後、全国的に「子ども議会」が開催されています。行政の意義や仕組みなどの理解を目的に、まちづくりや教育行政など児童・生徒の身近なテーマを質問・提案するものです。「子ども議会」開催の見解は。

②前町長の時代、平成8年に合併40年記念事業として開催しているが、その後一度も開かれていない。子どもたちの素朴な疑問や願っていることを受け止める施策として「子ども議会」の開催をすべきではないか。

「子ども議会」開催

行政の体験を

答弁 教育部長

「子ども議会」は、議会や行政について関心を高めるとともに貴重な経験になるものです。しか

し、参加できる児童・生徒はごく少数に限られます。児童・生徒の声は、長期総合計画で児童・生徒にアンケートを実施していることなど、開催は今後の検討課題としたい。

答 弁 教育長

「子ども議会」開催の

意義については一定理解をしていますが、児童会活動、生徒会活動は、昔に比べ脆弱ぜいじやくになっており、公民性、市民性を育てる教育を育て、民主主義のルールとかを学ぶ育成を進めていきたいと考えています。

上岩出児童館入口の整備を

質問

上岩出児童館入口付近は、砂利がむき出し状態や水道管関連のコンクリートを含め道路の傷みも激しく、用水路があるにも関わらず安全柵もありません。施設部分も玄関軒先などは、腐食が進み雨漏れも起きています。総点検と安全対策を。

答 弁 生活福祉部長

舗装については、現時点で補修が必要とは考えていません。用水路も防犯灯を設置しており、進入路も一定の道幅があり対策は必要ない状態と考えています。安全対策は、管理運営や利用者から意見等を聞いていきたいと考えています。

後期基本計画の策定面で

○前期計画の達成面、未達成の要因と今後の課題。

○国において地方創生の方針が出されているが、合併の促進、道州制が基本にある。合併への方向をとらない姿勢の中で、市の見解は。
○地方創生のもとの、まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定をどう進めるのかなどの質問も行いました。





市来 利恵 議員
(日本共産党議員団)

子どもの貧困対策を

所得税法の寡婦控除は、婚姻歴のあるひとり親などを対象に行われていません。同じひとり親でも婚姻歴のない場合は対象となりません。

この寡婦控除の有無で、保育料に差が生じています。

質問

①保育料に差が生じていることについてどう考えているのか。

②非婚のひとり親家庭に保育料みなし適用が全国の自治体で広がってきている。市での実施は。

答 弁 生活福祉部長

①税制上で改正を行うべきである。国が一律の基準を定めるべき事項と考えている。

②寡婦控除があったものとして取り扱う考えはない。

質問

国会で、時の総務大臣は、この問題に対し、「自治体や各省が支援制度を

設けたりして、適切な対応ができるよう期待する。」と答弁されています。

この問題は、婚姻の有無による差別に対する市の姿勢が問われる問題。制度上の差別に真摯に向き合い、子育て支援制度を実のあるものにする姿勢があるなら実施すべきであるがどうか。

答 弁 生活福祉部長

法自体を改正していただく問題。

市長会を通じ、国に働きかけを行っていききたい。



和歌山市山口地区・滝畑への産廃問題について

和歌山市に、平成26年6月に実施計画書に対する意見書を提出しているが、事業所・和歌山市からの回答はどのようなものか。

質問

①県道粉河加太線を車両走行ルートに計画しているが、交通量調査地点、待機調査地点及び騒音・振動調査地点に岩出市がない。調査を。

②県道粉河加太線を車両走行ルートから外していただきたい。

③近隣自治会への説明会の開催。

④和歌山市から関係市に対し、報告をお願いしたい。

⑤市の今後の対応は。

答 弁 生活福祉部長

①岩出市内での調査は必要ないと考えている。

②廃棄物運搬車両は、片道最大で1日32台である。

同じ時間帯に集中することのないようにする。また、周辺道路や営農活動にほとんど影響を与えないと考えている。

③和歌山市の指導のもと、事業者として説明責任を果たしていく。

④現在、和歌山市からの回答は、いただいていない。

⑤地元の見解を反映したものを和歌山市に提出し、対応を求めていく。



35人学級 維持存続を求める



尾和 弘一 議員

質問

安倍内閣のもとで教育条件を後退させる案が示された。今、40人学級にすれば国の負担は86億円減らせると試算している。先進国と比較すると日本の教育予算は最低レベルにある。

① 少人数学級（35人）今後も維持、守っていくのか。
② 市内で発生している「いじめ」問題については把握をされているのか。
③ 学校別不登校生の実態と対策はどうか。
④ 県下で一番のマンモス中学校を解消するため、第三中学校の新設はどうか。

答 弁 教育委員長

① 35人学級については、国や県の学級編成に基づき今後も実施してまいります。
② ③ 教育委員会・学校ともに重要な課題であると認識しており、未然防止と早期対応に力を入れて



小学校の入学式

いる。

④ 第三中学校建設については、現時点でその計画はありません。

答 弁 教育長

② 平成25年度アンケート調査で岩出11、山崎145、山崎北106、根来42、上岩出37、中央62、岩中26、岩出第二39となっている。これらの生徒については全て問題等把握した中で対応は十分できている。
③ 平成25年度の不登校の児童・生徒数は小学校で9名、中学校で57名となっている。

質問

④ 岩出市の中学校の生徒数はここ数年、横ばいであり、4年後には250人減少し今後も減ることとなっている。

今後も、生徒数の動向を注視し、一応そういう検討はしていきますが第三中学校の建設は考えていません。

質問

空き家の実態と対策・条例の制定及び法改正による軽減税率の廃止固定資産税の見直しはどうか。

答 弁 事業部長

目視による岩出市内の件数は35件、雑草等により環境悪化が59件ある。法の公布から6カ月以内と定められているので5月26日迄に示される。

その後、検討、対策、計画を立てていきたい。

答 弁 総務部長

現在、審議されている税法が可決されれば、平成28年度から適用される。

質問

岩出橋工事関連による被害の実態と賠償問題、完成時期はどうか。

答 弁 事業部長

改修工事は、昨年10月から着手し本年6月の完成で進んでいる。着工後近隣の方から申し出があり、県が工事の因果関係、建物等の調査を行い対応している。市も工事により家屋の被害を受け交渉には同席している。

岩出橋の完成時期は平成29年度と聞いている。



紀の川から見た岩出橋周辺工事



玉田 隆紀 議員
(公明党議員団)

災害負担軽減策を

質問

災害被害における現物支給券などの施策の考え方は。

研究くんさん

答 弁 総務部長

災害における被害としては、台風による瓦や雨どい、窓ガラスの破損や地震発生による壁のひび割れなど、さまざまなケースが想定されます。修繕については、被災者の自己負担で行っている現状で、被害に備え各種保険に加入している場合もあります。

負担軽減と 道路整備と 安全対策

現物支給券の支給については、個人財産への公的資金の支出になるので検討課題が多く、他団体の実例調査や研究は行いません。



道路整備と 安全対策

質問

①京奈和自動車道の工事が進む中、岩出市内の道路整備の進捗状況について。

②新道路安上湯窪線、粉河加太線側の交差点における時差信号廃止について。

道路と歩道の推進 時差信号廃止の検討

答 弁 事業部長

①市道根来安上線は、市道安上中島線と合わせて、岩出市の南北を縦断する主要幹線道路として生活道路の骨格をなし、国道24号と京奈和自動車道、



(仮称)岩出インターチェンジを結ぶアクセス道路として、岩出市内の交通を分散することが期待される。

紀の国わかやま国体の大会開催に合わせ、平成27年8月完成に向け整備を進めています。

平成27年度より交通安全対策は、東西の主要幹線道路の農免道路において、西国分地区では、交差点改良事業の測量設計業務を実施。

通学路に指定されている山区では、歩道を含む改良工事を行い、曾屋・堀口地区の整備後、通学路に指定予定の中黒・赤垣内地区の測量設計業務も取り組んでいく。

今後も教育委員会との連携を図りながら、歩道設置を行っていく。

②京奈和自動車道、(仮称)岩出インターチェンジの供用を見据え渋滞が予想されることから、国土交通省、県土整備部、那賀振興局、県警察本部、岩出警察署、岩出市が、想定される渋滞について対策会議を行っており、質問の交差点も、交通量調査と供用後の交通量及び需要率の予測をもとに廃止も検討している。

京奈和自動車道（紀北西道路）を現地視察 「紀の国わかやま国体」に合わせて9月開通予定



京奈和自動車道は、京都・奈良・和歌山の拠点都市の連携強化の役割を担う延長約120kmの高規格幹線道路であり、京滋バイパス・新名神・西名阪自動車道・大和高田バイパス・阪和自動車道など既存の高速道路や国道と相互に連携することにより、関西圏の外郭環状機能を持ったネットワークで、この道路の開通により、経済・産業の発展や防災・医療面等において市民の生活向上に欠かすことのできない大変重要な道路です。

建設常任委員会は、4月20日、京奈和自動車道の現地視察を実施しました。

視察報告

委員長	玉田 隆紀
副委員長	上野 耕志
委員	井神 慶久
〃	松下 元
〃	尾和 弘一

建設常任委員会

現在、国体に間に合うよう急ピッチで工事が進められていました。

また、各工事における最新の施工技術の高さに驚くと同時に、工事現場の大変さに頭の下がる思いでした。

作業員の方々の安全を願いつつ、9月の供用開始に向けて、期待が膨らむ現地視察でした。





いわで ふおとぎやらしい



6月議会の本会議開催予定日は、次のとおりです。
ぜひ傍聴にお越しください。

6/1(月)、**5**(金)、**16**(火)、**18**(木)、**19**(金)

編集後記

梅雨の季節となりましたが、町なかの街路樹や公園の木々の緑がまぶしく感じられ、季節の移り変わりを実感します。

今年は、例年よりも台風の発生が早くなっています。

改めて防災に対する意識を高め、早め早めの対策が大事だと考えさせられます。今一度、防災について見直してみませんか。

今回から左記の新たなメンバーで、議会だよりの編集にあたります。今後も、市民の皆様「より見やすい」「より読みやすい」議会だよりになるよう、委員一同、取り組んでまいります。

議会広報常任委員会

- 委員長 田畑 昭二
- 副委員長 市来 利恵
- 委員 宮本 要代
- 梅田 哲也
- 三栖慎太郎
- 吉本 勸曜
- 福山 晴美

